



2023年11月10日

各位

株式会社インプレスホールディングス

代表者名：代表取締役社長 松本 大輔

(コード番号 9479 東証スタンダード市場)

問合せ先：取締役副社長 山手 章弘

(TEL : 03 - 6837 - 5000 代表)

2024年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2023年8月10日に公表いたしました2024年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績値の差異について

■2024年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績値の差異
(2023年4月1日～2023年9月30日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2023年8月10日)	7,150	△250	△200	△250	△7.39円
今回実績 (B)	7,038	△370	△333	△371	△10.99円
増減額 (B-A)	△111	△120	△133	△121	
増減率	△1.6%	-	-	-	
(ご参考)前期実績 2023年3月期第2四半期	7,247	179	213	147	4.38円

2. 差異の理由

第2四半期連結会計期間の動向につきましては、ネットメディアの広告等が回復傾向となりましたが、既刊書籍の出荷減・返品増の傾向が想定を上回ったことなどを要因に、売上は予測を若干下回る動向となりました。また、前期刊行した商品力の弱い書籍を中心に返品が増加し、前年同期に比べて在庫の調整が大きく進んだことによる売上原価増で、第2四半期連結累計期間の営業損失は、予想に対して損失が120百万円拡大する実績となりました。

通期の業績見通しにつきましては、電子書籍の販売不振、既刊書籍の出荷・返品動向やターゲットメディアの市況の変化等のリスクを認識しておりますが、上半期で大きな在庫調整が一巡したこと、投資予算の圧縮や原価及び販管費等のコスト削減の徹底、新刊の刊行遅れの挽回や回復傾向となったネットメディアの広告等によるリカバリー施策の実施を予定しており、現時点では通期業績予想に変更はなく、据え置きといたします。

※ 業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、さまざまな不確定要素が含まれております。実際の業績につきましては、今回の予想と異なる可能性があります。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレスホールディングス コーポレートコミュニケーション室 広報担当

TEL: 03-6837-5000 代表 / E-mail: release@impressholdings.com

URL: <https://www.impressholdings.com/>